



# おおしま

大島小学校だより  
第430号  
令和6年9月12日



民生委員児童委員さんのあいさつ運動



うさぎさん、こんにちは



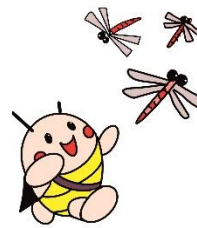
そば打ち体験



歯肉炎予防教室



朝の陸上練習



「物差し」は、一人ひとり違うから

校長 小島 淳

S F 小説や映画の登場人物のように、相手の心を読み取ったり、相手の感覚を感じ取ったりすることは、私たちにはできません。そのため、相手のことを推し量ることで人間関係を構築しています。その際、自身の感じ方や考え方を判断の「物差し」とすると、時にトラブルが生じます。

若い頃、辛党の先輩に「カレーを食べないこう」と誘われた店で、「前来た時に辛口を食べたけど、たいしたことなかったよ」という言葉を信じて中辛程度と思われるものを注文しました。しかし、出てきたカレーは、私にとっては火を噴くような辛さで悶絶。「そんなに辛かった？」と笑う先輩は、むせながら水をがぶ飲みする私を「大袈裟」と思っていたと思います。

林間学校で「肝試しをしよう」とメンバーの一人が提案。何人か嫌がる人がいましたが、「大丈夫だって」となだめ参加させました。暗闇の中で脅かし合っていてワイワイ楽しんでいたのですが、嫌がっていた仲間の一人が、恐怖のあまり鼻血を出して腰を抜かすという事態が起きました。メンバー全員で彼を抱し平謝り。後味の悪い林間学校になってしまいました。私たちは、彼が感じていた恐怖を「たいしたことないだろう」と決めつけていたのです。

自分にとって当たり前のことや平気なことが、相手も同じとは限りません。自分が何の苦もなくできることが、相手にとってはどれだけ努力してもできない場合があります。その逆も然り。辛党の先輩が「俺は楽勝だけど、初めてなら辛1にしたら」と私に勧めていたら、林間学校で私が「それなら先に部屋に戻ってよ」と言っていたら、互いに笑顔で過ごせたと思います。

教室は異なる「物差し」を持つ子どもと教師で形成する社会です。時として相手の言動が理解できないことがあります。でも、それには何か理由があるはずで、自分の「物差し」を基準に「決めつけ」「価値付け」「否定」「排除」をするのではなく、互いの違いを尊重し合い、気持ちや伝え合い、どうすることが互いの笑顔につながるかを考えて、一学期を過ごしていきたいものです。



### 避難訓練

地震を想定して訓練を行いました。ただ、教師に言われたからするのではなく、どうして机の下に入るのか、窓から離れるのかなど理解して避難行動ができるようにしたいと考えています。合わせて、土砂災害についての学習も行いました。



### 防災キャンプ

高学年児童が東頸中学校区防災キャンプに参加しました。会場は大島中学校。煙の中での避難の仕方、簡易担架の作り方、消火器の使い方などを学びました。



### クラブ活動

3年生以上の児童が、「スポーツクラブ」と「ものづくりクラブ」のどちらかの活動に参加しました。今年は2時間続きだったのでたっぷり活動できました。

## 9月下旬・10月の予定

日(曜日)	学校行事等
25日(水)	よつば班遠足(予備日9/26)
30日(月)	上越市小学校親善陸上大会(予備日10/1)
10月2日(水)	国語テスト
4日(金)	算数テスト
11日(金)	読み聞かせボランティア PTC活動奉仕活動
18日(金)	文化祭前日準備(全校児童15:00下校)
19日(土)	文化祭(全校児童12:00下校)
21日(月)	振替休業日
24日(木)	就学時健康診断 (1・2年13:00下校、3~6年15:50下校)
28日(月)	人権強調週間(~11/8)
30日(水)	人権講演会(高学年児童参加・東頸中)
31日(木)	マラソン大会(予備日11/1)

8:45 学校発  
9:10 オリエンテーリング  
(菖蒲農村環境改善センター周辺)  
12:00 学校着・給食  
15:00 全児童下校

9:00 作品展  
9:30 学習発表会  
10:40 夢・志を育む講演会  
11:45~12:30 作品展

9:50 低学年スタート  
10:00 中学年スタート  
10:15 高学年スタート

### <学校支援プロジェクトについて>

2学期から上越教育大学との連携の一環として、大場研究室の3名の大学院生による教育活動への参画が始まりました。教科は外国語です。授業以外にも学校行事等のサポートをしていただく予定です。

=参画する大学院生の氏名=

・永田雄太郎さん ・西田晃孝さん ・中野 竜さん